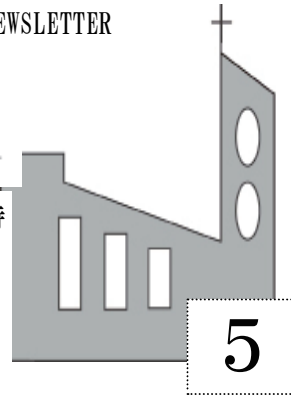


カトリック大名町教会ニュース

DAIMYOUMACHI CATHOLIC CHURCH NEWSLETTER



〔ミサ時間〕 主日：7時・9時30分／ベトナム語（第2・第4日曜日）：13時半／英語：16時
 〔ホームページ〕 <http://www.daimyomachi-c.or.jp/>
 〒810-0041 福岡市中央区大名2-7-7〔巡〕能古島カトリック教会 ミサ（土）18時
 Tel: 092-741-3687 Fax: 741-5107 〒819-0012 西区能古弁当 1621-12
 発行責任者：中村 彰 神父

5月 聖母月

福岡教区年間目標：互いに支え合う交わりの教会となる

大名町教会年間テーマ：出向いて行く教会となる！

Becoming a Church of out 位 reach

ジョン神父と チュエン神父の 勉強会〈始まっています〉

- ◆ジョン神父：
キリスト教入門講座
日程：毎週木曜日
10時・19時
・新しくなりました。講座を見ることが出来ます。
- ◆チュエン神父：
聖書の分かち合い
日程：毎週木曜日
14時



希望のマリア

5月のお知らせ

- ◆5日（日）世界広報の日（献金）
- ◆7日（火）聖書講座
「たとえ話が問いかける」（レナト神父、寺浜神父）
・期間 ~7月2日：毎火曜日 10時/19時
・主催：福岡教区宣教・養成委員会
- ◆12日（日）主の昇天
- ◆19日（日）聖霊降臨の主日
・信徒総会（9時半ミサ後）
*会計報告も一緒に行います。
*みなさんのご参加をお願いします。
- ◆21日（火）召命を共に祈る 13時半
- ◆26日（日）三位一体の主日

2024年度の教会学校が始まりました。カトリック大名町教会所属の小学生・中学生の全員が対象者です。

新年度に入って、カテドラル大名町教会では、勉強会・講演会・研修会・祈りの会など開かれています。どうぞ、ご参加ください。

ゆるしの秘跡：希望される方は、司祭に直接ご相談ください。（定期：毎週土曜日10時～11時半）

マリア様のこころ

◎「マリア様のこころ」という皆さんがよく知って聖歌があります。詞を紹介いたします。
 1番、マリア様のこころ それは青空 私たちを包む 広い青空。2番、マリア様のこころ それは樅の木 私たちを守る強い樅の木。3番、マリア様のこころ それはうぐいす 私たちと歌う 森のうぐいす。4番、マリア様のこころ それはサファイヤ、私たちを飾る 光るサファイヤ。5番、マリア様のこころ それは山百合 私たちも欲しい白い山百合。

例えるものの特長に合わせてマリア様をたたえ、私たちと関わる点を黙想させます。◎「マリアの心」という聖歌もあります。これはあまり知られていない聖歌です。詞を紹介いたします。

1番、マリアの心は受ける心 神の使いの告げた言葉を なりますようにと開かれた信じた方は幸せ。2番、マリアの心はたえる心 主のはしめを顧みられた力ある方の偉大な業を 信じた方は幸せ。3番、マリアの心は聞く心 羊飼いたちの話したことを すべておさめ思いめぐらす信じた方は幸せ。4番、マリアの心はとりなす心 彼らにぶどう酒がなくなりしましたあの人の言う通りにして下さいと 信じた方は幸せ。5番、マリアの心はささげる心 神のひとり子イエスと共に 十字架のもとに立ち続ける 信じた方は幸せ。聖書にマリア様が登場する場面を想い起こし、その心を黙想させます。
 ☆聖母月に当たりロザリオを唱え、マリア様の聖歌も歌い伝えていきましょう。
 大名町教会主任司祭

ヨゼフ 中村 彰 神父

教会学校



新学期が始まります。
神さまのことをたくさん学ぼう！

教会学校とは？

大名町小教区教会学校の新学期が始まりました。去年はまだ終わっていなかったコロナ禍の影響で、大多数の活動が制限されました。しかし、今年度は様々な教会学校での活動を再開できます。おめでたいことです。しかし、コロナの以前と比べて活気が足りないことは今でも明らかです。



教会学校は子どもたちの信仰教育を目的にしているアクション団体です。なぜ子どもたちのためにそんなに力を注ぐ必要があるかと疑問を持つ方もいらっしゃるかもしれませんが

◆初聖体準備クラス(小1年) 2名
☆エリザベト 水谷 純子
いまのところ子どもは二人ですが、

まだ初聖体を受けていないお子様来てください。

子ども達には、神の国のたとえ話や良い羊飼いの話を初めに、イエス様や神様がどんな方なのか、私たちがどんなに大切に守ってくださっているか伝えたいです。教会の友だちができて楽しく教会に来てくれたら嬉しいですよ。

☆マリア・イグナチア 黒田 京子
日曜日に来るのが楽しみと思うような教室にしたいです。

◆初聖体クラス(小2年) 5名
☆カタリナ 柴田 篤子

ジョン神父様を中心に7月7日に予定されている初聖体式に向けてのお勉強が始まりました。

神様、イエス様のことを大好きになつて、ご聖体であるイエス様をお

んが、それは簡単です。子どもたちは教会の『未来』だからです。いくら素晴らしい信仰があったとしても、それを受け継ぐ子どもという存在がなければ、その信仰は絶たれてしまいます。今は何の力もない子どもたちですが、将来私たちの信仰を受け継ぎ、教会共同体を担う者たちです。

そうするよう育てることは、私たち共同体みんなの責任です。子どもたちの教育は、一人または一定の団体の力でできるものではありません。ですから、大名町教会共同体のみなさまのお祈りとご協力をぜひお願いします。

大名町教会・教会学校副校長
マルチェロ・アバメア
ジョン・ウオンチヨル 神父

迎えることができますように、楽しく学んでいきたいと思えます。利発でとっても優しいかわいすぎる子ども達です。

◆小3・4年生クラス 10名
☆ドミニコ 光田 和臣

子ども達がイエス様の教えを学びそして行動できるように、教会学校スタッフ一丸となって考え工夫していきます。また、一週間に一度しか会うことができない教会学校の友だち同士の繋がり、絆を深めることも大切だと思います。限られた時間の中で、子どもたちの役に立てるよう一年間頑張ります。

☆パウロ 久志 昇

子ども達に、自分がいろんな人にとつて、大切な人なんだということを感じてほしい。イエス様の一番大事な教えは何なのか、何度も繰り返し覚えてほしい。今はよく分からなくても、青春時代や大人になつてから、自分で考えるヒントになることを伝えたい。騒いでもいいから、多くの子どもが参加する楽しいクラスにしたい。

◆中高生会 (名簿上20名以上)
参加者10名程度

☆ミカエラ 荒牧 結花

中高生会は、ゆるーく楽しくをモットーに、月一度程度集まっています。昨年は、チヂミ作りやクリスマス会を行いました。同世代との出会いや絆を深める機会をたくさん得てほしいと思つています。

ジョン神父

毎週木曜日10時・19時の講座です。午・前・午後は同じ内容です。

す。旧約聖書から始まっています。神さまはどういう方なのか。私たちがどこから来て、どこへ行くのか。神さまは私たちに何を伝えていたのか。神様の教え、イエス様の教えはどういうものか。何を信じるかなどを聖書を通して教えてください。手作りのテキストとスクリーンを使い、わかりやすく教えてください。

カトリックに関心のある方、洗礼を受けた方、洗礼を受けた後、洗礼を受けた方、かなり前に洗礼を受けた方、どんな人にも神様がどれほど私たちを愛してくださっているかわかる講座です。多くのみなさん、受講しましょう。

講座のご案内

木曜日午後2時から、分かち合います。次の日曜日の「聖書と典礼」を読み、黙想し、心に残った言葉・文を述べます。参加者全員が述べた後、どうしてその言葉や文が心に残ったか、感動したかを述べます。分かち合いですので、他の方の発言に否定的な発言はせずに、その方が述べた言葉に「ありがとうございます」と感謝します。同じ箇所でも、置かれた立場で、心に残る言葉や感動するところは異なり、読めば読むほど、聞けば聞くほど深く感動します。聖書に書かれていることの深さに気づき、切さを痛感します。聖書に書か

チューン神父

れていることに感動し、生きる力を得ていきたいと思います。

祝

青年センター「カタラント」開所ミサ
インターナショナルミサで開催

4月28日(日)午後二時、福岡教区青年センター「カタラント」開所記念ミサと祝別式が行われた。ベトナム語ミサグループの信徒も英語ミサグループの信徒も一緒に参加するインターナショナルミサでの開催。聖歌や朗読が四か国語で行われ、アベイヤ司教と14名の司祭による共同司式で行われた。参加者約300名の祈りと聖歌で、青年センターが開所できる感謝と共に世界の平和が祈られた。

教区の宣教師牧方針にも青年センターを開設するとあり、青年たちも居場所を長く望んでいた。「カタラント」とは「語り合う」「参加する」という意味と、聖書に出てく



青年センターの部屋を祝別

るタラント＝タレントという意味合いもあるとのこと。大名町教会青年からは「一人ひとりがありのまま受け入れられる場にした」「きょうまで準備し、開所できてうれしい。だけれども寂しいときに集える場です。」「気軽にける場であり、教会に繋がった方がいい。」と

喜びの声と希望の声が聞かれた。司教は「共に語り、みことばを語り合う場になるようにお願いします。開店休業にならないようにお願いします」と語られ、青年セン



「どこの国から?」と問いかける司教

ターの部屋の祝別式は「二人、三人いるところは私はいらぬ」とイエスはおっしゃった。この部屋に集まる青年に平和と愛を与えてください」と祈られた。青年の活躍は、教会共同体の希望である。

- ・ヨゼフ 濱里 俐来(りく)
- ・(ミカエル 濱里 学・濱里 明徳)
- ・【転入】ようこそ
- ・フランシスコ 北村 信(久留米より)
- ・【結婚】おめでとございます
- ・南田 彬彦
- ・ヨハネ・マリア・ピアンネ 野尻映里
- ・【帰天】永遠の安息をお祈りします
- 11日
- ・マリア 馬込 ユリノ

たとえ話が問いかける

イエスの語った神の国

たいていたたとえ話の読み方は倫理的で、教えが主張されるのです。しかし、たとえ話は、聞き手を話に引き込み、参加させることが目的で、聞き手に自分を問いただすように促すものです。聞き手は第三者から当事者の立場に逆転します。つまり、判断する者から判断される者になっていきます。この逆説的な転回によって、習慣的な生き方を破るといふ神の国における生き方が示されます。これが本当の回心で、心の向きを変えるという呼びかけです。逆転した立場にどう応えるのか、常

に、真剣勝負なのです。教区宣教・養成委員会 レナト・フィリピーニ 神父



聖書の中は、おもしろい!

4月14日(日)のミサの中で、一人の幼な子の洗礼式が行われました。ヨゼフ濱里俐来(りく)君です。教会共同体に新たな家族を迎えられたことを神様に感謝し、ご家族とともに、俐来さんの成長を見守っていきましょう。ご両親は1月に大名町教会に転入されています。

喜びの幼児洗礼式



どうぞよろしく



四月十一日に懐かしい福岡に帰ってまいりました。六年ぶりで

す。この六年の時の流れを私なりにヒシヒシと感じております。片側3車線の明治通りを信号が変わらないうちに、ちゃんと渡りきれるのか?教会の外階段を一気に登れるのか?そんな不安とともに、日曜日の教会に着きました。そうしましたら、皆様から温かくお声をかけてくださいましたので、すっかり故郷に戻って来たような安堵感を覚えました。それに反して私は、以前に大変お世話になった方々のお顔やお名前を間違えたり、忘れたり本当に失礼をしてしまいました。私たちには転勤があります。後期高齢者の私は、これが最後の転勤かなと思っております。私の人生の最後のステップの時期を皆様方の中で過ごさせていただき、私たちに与えられた信仰の喜びを深めて生きていきたいと願っております。どうぞよろしくお願いたします。

大名町教会の現勢 4月

【幼児洗礼】おめでと! (ご両親)

14日

・ヨゼフ 濱里 俐来(りく)

(ミカエル 濱里 学・濱里 明徳)

・【転入】ようこそ

・フランシスコ 北村 信(久留米より)

・【結婚】おめでとございます

・南田 彬彦

・ヨハネ・マリア・ピアンネ 野尻映里

・【帰天】永遠の安息をお祈りします

11日

・マリア 馬込 ユリノ

宣教司牧評議会

(4月14日)

◆ 議題

1 総会準備状況の確認について

(1) 当初、本年度総会は、活動報告総会と会計報告総会を2日に分けて行う予定であったが、本来両者は一体のものであるとの意見があり5月19日に活動報告と会計報告を合わせて一日の総会とする。

(2) 各部の活動報告・計画・予算内容を評議会で審議して総会に諮るために4月28日(日)に臨時の宣教司牧評議会を開催して承認手続きをとる。

(3) 総会では、教会活動の活性化を図るため活動内容についての意見交換を大切にしたい。同時に、各部と人を知っていただくためにも各部の代表者が簡潔に活動報告を行うこととする。アクション団体については時間の都合で「教会学校」「青年会」等、一部に絞らざるを得ないかもしれないが団体の希望を尊重して決める。

2 各部・アクション団体への参加呼びかけについて

(1) 今年度の掲示板での参加呼びかけは一旦終了し、現在集まった協力者と共に活動をスタートする。

(2) メンバー間の連携を深めるため、LINEグループやGメールグループの活用、評議員が率先して他の部会にも参加してフォローし合うなどの意見があった。

3 訃報連絡について

(1) 亡くなられた方の葬儀に参加したいが、訃報の連絡が来ないケースがあ

るとの声を受けて、連絡体制の現状を確認した。

* (現状) 訃報を受ける↓信徒への連絡をして良いか遺族の意向確認↓遺族了解の場合はメールで連絡。電話やFAXでの連絡はしていない。

(2) 遺族の意向を最優先すべきである。一方、遺族には参列者へのお返しは不要であることと合わせて共同体仲間の希望を伝えながら意向確認してはどうかとの意見があった。

(3) 連絡網の現状については今後、再調査する。

4 外国語ミサ荷物保管場所を決めてほしいとの要望を受けて

・保管場所を必要としている英語ミサ、ベトナム語ミサ、青年会、教区の配信G等の荷物内容、量等を明確にしなから、営繕部で収納全体の見直し、各部との調整を行う。

5 その他

・第2、第4日曜日の英語ミサ時に司祭用の駐車スペースを、確保して欲しいとの要請があり、スペース 確保を検討する。

◆ 報告事項

1 各部報告事項

(1) 教会事務職員について

中村理恵子さんの採用が決定。

4月1日より、日、火、水曜日の週3日間勤務となる。

(2) 行事部 Ⅱ 枝の伐採と運搬、イースターエッグの準備、祝賀パーティー等復活祭の振り返りについて報告があった。

(3) 営繕部 Ⅱ 1階講堂ステージ下収納の使い古したパイプ椅子廃棄について、各工事費について等報告があつ

た。「司祭室リノベーション」の追加工事 Ⅱ 287,001円。不要物の廃棄処理費 Ⅱ 182,567円。事務室エアコンの更新工事 Ⅱ 795,300円。

(4) 典礼部 Ⅱ 昨年より、アベイヤ司教様から外国籍の方の奉仕依頼、また、教区からの参加呼びかけ等がなされた結果、多くの外国籍の方がミサに預かり、奉仕された事によって素晴らしい聖週間を迎える事が出来た。日本語ミサの方からも同様の声をいただいたので、今後活かしていく。

(5) ジョン神父 Ⅱ パイプオルガンの譜面台にモニターを設置してオルガン奏者の利便性を図った。

外国籍の方の巡礼も多く、典礼用の鐘の備えがなかったので購入した。

(6) 中村神父 Ⅱ 毎年、市内各教会で行われているホームレス支援のお弁当作りを大名町教会では5月17日(金)に190食分を担当する。

(7) 宣教部 Ⅱ シノドスの実践「共に歩む教会」は、毎回40名程の参加があり今後とも続けて欲しいとの声が多いので、継続する方向で検討する。

2 その他

(1) 四旬節愛の献金 (2/14 ~ 3/23) ¥290,245 ↓ カリタスジャパン

(2) 聖地のための献金 (3/30) ¥34,840



少ち集まると、ミサが来たり、ミサの準備がはじまる。ミサの準備がはじまる。ミサの準備がはじまる。ミサの準備がはじまる。

先月のこの欄でも書きましたが、復活節に読まれる福音では、しばしば「週の初めの日に」とか「八日目」という言葉が聞かれます。

主日① — 根源の祝日 —

イエス様の弟子たちや信者たちは、主の昇天後、初めのうちは、ユダヤ教の習慣に従って安息日、すなわち週の終わりの日に神殿や会堂の集まりに出ていました。しかし、やがて安息日の翌日、すなわち「週の初めの日」に集うようになりました。それは、イエス様が受難と死を経て新しい命に復活したのが「週の初めの日」だったからです。その日は「主の日」、「主日」と呼ばれるようになりました。今の日曜日です。キリスト信者たちは「八日目」とにめぐって主の復活の日、自分たちの家などに集り、「これをわたしの記念として行いなさい」という主のご命令を忠実に守って「パンを割く式」(ミサ)を行いました。伝えられた主のみことばや使徒たちのことば(まだ聖書は編集されていません)を聞き、御体と御血であるパンとぶどう酒をささげて新しい過ぎ越しの記念を行っていました。

以来、キリスト信者たちは、今日まで途切れることなくこれを受けつぎ、福音が告げられるあらゆる場所で、迫害の時もひそかに、「主日」を守ってきました。「主日」は私たちの信仰にとってまさに「根源の祝日」です。今ささげる大名町教会での主日のミサもこの教会の歴史を飾る1ページ、神の栄光の美しい織物を紡ぐひと針、また世界のキリスト信者と結ばれて行う大切な出来事なのです。

ミカエル 深堀 純